

例題 机の上に、鉛筆を用意してください。（問題は、次のページ）



例題のお話（例）

白い家が、はる君の家です。

はる君は、家を出発して、郵便局までまっすぐ歩いて、ポストに手紙を入れました。

そこから右に曲がってお店まで歩き、買い物をしました。

帰り道は、池で魚を見てから、家まで帰りました。

はる君が通った道に、鉛筆で線を引きましょう。

始めてください。（15秒待つ）やめてください。

ポイント解説 ～経路・順路～

お話の経路（順路）に従って線を引くタイプの問題です。「お話の記憶」と似ていますが、経路のみを出題しているため難易度は下がります。この問題では、絵を見ながら問題を聞くことも、絵を伏せたまま問題を出すこともできます。初めは絵を見ながら解いてみて、しっかり解けるようになったら絵を見せずに問題を出してみるとよいでしょう。

経路・順路の問題では、方向（特に進んでいる向きに対する方向）に注意して話を聞くことが大切です。また、目印として郵便局・警察署・病院・消防署などの公共施設、八百屋・肉屋・花屋・書店などの店舗、橋・噴水・ビル・家などの建築物などが出てきますので、特に公共施設はイラストで見ても判別できるようにしておく必要があります。

経路・順路の問題では、問題に直接関わらない言葉も多用される傾向にあるため、このような問題を通して、聞くべきところと聞き逃していいところを判断しながら話を聞く力を養っていきましょう。

問題19 机の上に、鉛筆・赤色鉛筆・青色鉛筆を用意してください。（問題は、39ページ）

